＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ファースの家
グループの名称	ファースの家を造る会
直近採択グループ番号	06-0346-0782

（グループ代表者）

代表者名	清水　賢一郎　代表者印
代表者所属先	清栄建設
代表者所在地	宮崎県都城市横市町265-5
代表者電話番号	0986-25-9324

（グループ事務局）

事務局事業者名	清栄建設
事務局担当者名	清水　賢一郎　印
事務局郵便番号	885-0091
事務局所在地	宮崎県都城市横市町265番地5
事務局電話番号	0986-25-3924
事務局FAX	0986-25-3955
事務局担当者E-mail	seieiprj@seiei-project.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ファースの家
２．グループの名称(必須)	ファースの家を造る会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0346-0782
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮崎県・鹿児島県・長崎県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	清水　賢一郎
７．グループ代表者の所属先(必須)	清栄建設
８．グループ代表者所在地(必須)	宮崎県都城市横市町265-5
９．グループ代表者電話番号(必須)	0986-25-9324
１０．グループ事務局事業者名(必須)	清栄建設
１１．グループ事務局担当者名(必須)	清水　賢一郎
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	885-0091
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮崎県都城市横市町265番地5
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0986-25-3924
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0986-25-3955
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	seieiprj@seiei-project.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	8	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ．プレカット	7	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	6	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	補助金未経験工務店優先に配分して経験工務店には、均等に配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	7	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	7	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 18	都城森林組合		885-0055	宮崎県都城市早鈴町5085番地	0986-23-8787
45	Ⅰ － 19	有限会社 鶴永林業		880-2223	宮崎県宮崎市高岡町浦之名3229-2	0985-82-0732
41	Ⅰ － 20	株式会社 伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145-30	0955-20-2183
45	Ⅰ － 21	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833-1	0986-22-4865
45	Ⅰ － 30	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
45	Ⅰ － 31	吉田産業株式会社		889-3215	宮崎県日南市南郷町榎原甲2091	0987-74-1311
44	Ⅰ － 32	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283-2	0972-54-3326
46	Ⅰ － 33	鹿児島森林組合連合会		892-0816	鹿児島県鹿児島市山下町9-15	099-226-9471
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 22	久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388	0986-22-4466
45	Ⅱ － 23	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040-1	0986-22-2279
45	Ⅱ － 30	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
45	Ⅱ － 31	吉田産業株式会社		889-3215	宮崎県日南市南郷町榎原甲2091	0987-74-1311
44	Ⅱ － 32	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283-2	0972-54-3326
46	Ⅱ － 34	株式会社 山元製材所		895-0067	鹿児島県薩摩川内市上川内町3980	0996-25-1616
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
42	Ⅲ － 9	株式会社 富建		856-0806	長崎県大村市富の原一丁目1545-1	0957-53-2145
42	Ⅲ － 14	株式会社 福栄		855-0026	長崎県島原市礫石原町甲1202-43	0957-62-2960
45	Ⅲ － 22	久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388	0986-22-4466
45	Ⅲ － 23	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040-1	0986-22-2279
46	Ⅲ － 35	株式会社 トーナン		891-0105	鹿児島県鹿児島市中山町5250	099-267-7113
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
42	Ⅳ － 9	株式会社 富建		856-0806	長崎県大村市富の原一丁目1545-1	0957-53-2145
42	Ⅳ － 15	プレテック島原協同組合		855-0026	長崎県島原市礫石原町甲1202-43	0957-64-5522
40	Ⅳ － 16	プレテック福岡株式会社		838-1514	福岡県朝倉市杷木久喜宮655-1	0946-63-3738
45	Ⅳ － 23	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040-1	0986-22-2279
45	Ⅳ － 24	ランバー宮崎協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515	0985-82-0331
43	Ⅳ － 29	プレテック熊本株式会社		869-5604	熊本県葦北郡津奈木町小津奈木2120-15	0966-78-4555
45	Ⅳ － 30	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
45	Ｖ － 4	有限会社カワコウ		889-1701	宮崎県宮崎市田野町甲３１０９番地1	0985-55-7040	○	
46	Ｖ － 5	株式会社 有馬工務店		899-7301	鹿児島県曽於郡大崎町菱田２５４３－２	099-477-0015	○	
42	Ｖ － 8	コムハウス・プランニング		850-0033	長崎県長崎市万才町3-29-4F	095-818-5330		○
42	Ｖ － 25	アベニール設計事務所有限会社		854-0062	長崎県諫早市小船越町2316-17	0957-25-3901		○
45	Ｖ － 26	大塚設計		889-1605	宮崎県宮崎市清武町加納甲2316-17	0985-84-0702		○
45	Ｖ － 27	有限会社カワコウ一級建築士事務所		889-1701	宮崎県宮崎市田野町甲3109-1	0985-55-7040	○	
46	Ｖ － 28	株式会社有馬工務店一級建築士事務所		899-7301	鹿児島県曽於郡大崎町菱田2543-52	0994-77-0015	○	
46	Ｖ － 36	株式会社ジーマデザイン		899-5307	鹿児島県姶良市蒲生町久末606-68	0995-52-9273	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
45	Ⅵ - 1	80618	清栄建設		885-0091	宮崎県都城市横市町265番地5	0986-25-3924	○	
45	Ⅵ - 2	80621	大塚工務店		880-0121	宮崎県宮崎市大字島之内9728－1	0985-39-1629		○
45	Ⅵ - 3	80651	有限会社ハウスケア岩切		880-0912	宮崎県宮崎市赤江1106	0985-74-6688	○	
45	Ⅵ - 4	80648	有限会社カワコウ		889-1701	宮崎県宮崎市田野町甲3109番地1	0985-55-7040	○	
46	Ⅵ - 5	80728	株式会社 有馬工務店		899-7301	鹿児島県曽於郡大崎町菱田2543－2	099-477-0015	○	
42	Ⅵ - 6	80282	株式会社平石工務店		852-8123	長崎県長崎市三原1－22－41	095-843-1132	○	
42	Ⅵ - 7	80403	立光建築		854-0001	長崎県諫早市福田町4－4	0957-24-6751		○
46	Ⅵ - 17		株式会社 保住宅		890-0024	鹿児島県鹿児島市明和二丁目29-11	099-201-3347		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
45	Ⅵ－ 1	80618	清栄建設	3 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	3 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上			○
45	Ⅵ－ 2	80621	大塚工務店	2 戸	3 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上			○
45	Ⅵ－ 3	80651	有限会社ハウスケア岩切	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
45	Ⅵ－ 4	80648	有限会社カワコウ	5 戸	6 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	2 戸	3 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
46	Ⅵ－ 5	80728	株式会社 有馬工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上			○
42	Ⅵ－ 6	80282	株式会社平石工務店	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	3 戸	3 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
42	Ⅵ－ 7	80403	立光建築	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
46	Ⅵ－ 17		株式会社 保住宅	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
42	Ⅶ － 9	株式会社 富建		856-0806	長崎県大村市富の原一丁目1545-1	0957-53-2145
45	Ⅶ － 10	ミツワ産業株式会社		885-0114	宮崎県都城市庄内町12471	0986-37-0046
45	Ⅶ － 11	株式会社 アサヒ建材		885-0042	宮崎県都城市上長飯町5484-1	0986-25-0055
45	Ⅶ － 12	石田トーヨー住器株式会社		880-0044	宮崎県宮崎市瓜生野3883番地	0985-41-0100
40	Ⅶ － 13	株式会社 キューハウ		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭四丁目3-5	092-631-3781
46	Ⅶ － 35	株式会社 トーナン		891-0105	鹿児島県鹿児島市中山町5250	099-267-7113
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －				

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ファースの家	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県・鹿児島県・長崎県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）ファースの家を造る会	（結成年）2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0346-0782	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	宮崎県、鹿児島県、長崎県は、断熱地域区分6、7地域の基準値より10%強化した高断熱外皮（UA0.6W/㎡K以下）とした長寿命 型・高度省エネ型・優良建築物型。 長寿 命 型・高度省エネ型・優良建築物型の基準を満たすこと。なお、選択目的項目の1つは【節水対策】を選択すること。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	冬季は日射を極力取り入れて暖房負荷を低減させる（自然エネルギー活用）ため、南面には日射取得タイプのガラスを採用する。　宮崎県、鹿児島県、長崎県は、「基準性能→省エネ等級4、耐久性3、耐震（新築H12基準）」を満たす。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	宮崎県、鹿児島県、長崎県は、県産材木材を使った構造材・造作材（床材、天井材、壁材、など）を50%以上積極的に活用する。	○
④ ①～③の背景	宮崎県、鹿児島県、長崎県は、夏季は一次エネルギー消費量が多い住宅事情があり、その中でも特に冷房エネルギー消費量が高く、高断熱・高気密の住宅が求められる。また、森林資源に恵まれた地域で、森林の杉が大半を占める。加えて、平均降水量が全国平均より高い地域でもある。この地域特性への対応を前提とした、宮崎県、鹿児島県、長崎県のエネルギーや水、森林などの資源を大切にした環境 負荷低減の地域型住宅として取組みを行う。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	さらなるエネルギー削減及び、2030年にHEMSの全世帯設置が予定されていることを踏まえ、グループとして積極的にHEMSを採用す るよう努力する。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造面材・耐力面材等の使用を推奨する。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱・気密・換気・調湿・蓄熱など、温熱環境に関係する一部の建材のみ統一化。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱・気密工事については「吹付硬質ウレタンフォーム工事」を標準仕様とし、専門の施工業者が責任施工することで、全ての現場で同様の品質を確保している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：「吹付硬質ウレタンフォーム工事」については、グループ共通の価格と共通の発注・納品体制が整備されている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：発注先や発注書が共通化されており、事務手続きの合理化が図られている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内に「生産の合理化等に向けた検討委員会」を設置し、構造材の標準化、架構のルール化、厚板面材による根太及び加工の 省略化、床下メンテナンスのしやすい基礎構造などの検討を行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：上記委員会の設置後は、検討テーマや開催日程等は事務局が主導で行う。成果については事務局が取り纏め、各事業者へ報告。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：断熱・気密工事に関する施工基準は整備されているので、そのルールに則り設計・施工を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：断熱・気密工事に関しては、施工事業者と断熱・気密工事専門工事店とで、グループで定めた検査項目についてダブルチェックを行う。そのための検査シートも整備済み。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：断熱・気密工事については、あらかじめ設定されたグループ共通価格に基づき積算を行う。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループの信頼性向上に向けては、住んでからのユーザー様の声を発信する。そのため、当グループの施工事業者のホームページまたは、当グループの全施工事業者が所属する住宅FC「フクチエアクララシステム本部」のホームページに、積極的にユーザー様の声を掲載して発信する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内に「生産の合理化等に向けた検討委員会」を設置し、各事業者内のスケジュール管理して、週休2日制を交代シフトで行うよう取り組む。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：率先して技能競技に参加して技術向上目指し、グループ内でも定期的に勉強会を実施、参加者の技能向上をし処遇アップを図る。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：グループ全体で社会保険参加を推奨する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：定期的に勉強会、スポーツイベント行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	若い人材確保のため、「建築の楽しさを魅せる完成見学会」木を扱った催しを行う。				○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ファースの家	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県・鹿児島県・長崎県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ファースの家を造る会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0346-0782	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：株式会社ハウスジーメンがサービスを提供している「住宅履歴情報蓄積サービス」を利用する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵担保責任保険の保険法人でもある「株式会社ハウスジーメン（機関コード：0008）」を活用	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：保険法人より情報蓄積の有無が分かる「住宅履歴情報証明書」を発行頂き、事務局にて管理。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の保全計画書を用い、管理・診断・点検を実施する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：毎年開催している「顧客対応満足度アップ研修会」に基づいた補修等を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の保全計画書にて、確認・管理を行う。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：エンドユーザー及び一般客を対象とした住まいに関する勉強会を展示会にて実施。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：地域を限定して、子供達を対象に木材に触れられる催しを年1回開催する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各地域の構成員にて行われる完成見学会などと合せて開催する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ内に維持管理委員会を設置済み。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：株式会社ハウスジーメンが提供するバックアップ履歴システム（住宅履歴情報に加えて、登録ユーザーへの情報提供、スケジューラー機能が行えるシステムの名称）の利用を検討。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：万一の倒産に備え、住宅履歴情報は事務局が取扱窓口である「株式会社ハウスジーメン」を利用する。また、同機関が提供する住宅完成保証制度の利用も視野に入れて検討する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険法人「株式会社ハウスジーメン」を講師に招き、過去の事例等に関する勉強会を年度内に実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店等に限らず、グループ内全ての施工事業者を対象に年1回以上、開催。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で共通した独自の検査シートを使用して管理。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：上記、検査シートを事務局へ提出。品質的に問題がなければ認定書発行。	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：省エネルギー基準から、さらに省エネ性に踏み込んだ認定低炭素住宅またはゼロ・エネルギー住宅を標準仕様に見据えて、技術力の向上と経験、実績を積み、差別化を図る。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　8		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が定期的に「住宅省エネルギー技術講習会」の日程をメール配信する。また、各事業者についても協力業者等に周知し、参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：グループ内でのZEH仕様の統一化。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			大工・左官職人育成の為、地域・専門校からの若手採用・教育を、全施工業者に促す。			○

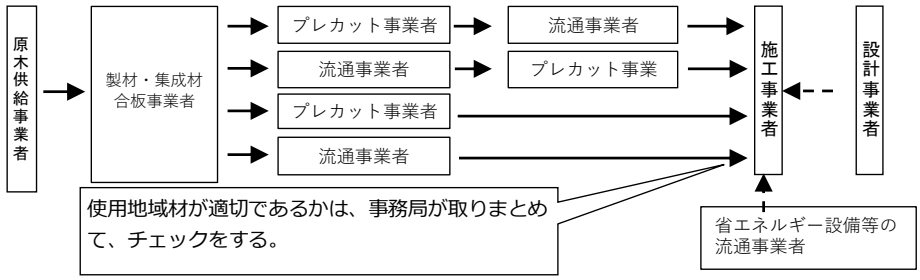
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ファースの家	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県・鹿児島県・長崎県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ファースの家を造る会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0346-0782	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	■主要構造材（土台、梁、桁、柱）にグループで指定する地域材を使用する。■ 柱・桁等は宮崎県・鹿児島県・長崎県及び近隣県の杉・桧の合法木材（国内）及び、その他の合法木材（海外） ■地域材のうち合法木材（国内）の割合を80%以上■使用する地域材の種別は杉、桧、合法木材かつ乾燥材	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 ※一部は産地・出荷者が多岐に渡り「原木供給」の特定が困難な場合がある。その場合「製材・集成材・合板製造」、「建材流通（木材を扱わない事業者を除く）」、「プレカット加工」の構成員いずれか、「施工」への最終出荷者による合法性の証明によって代替する。 ※「施工」に所属する構成員による自社設計の場合、グループに所属する「設計」を含まない場合がある。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：定期的に事務局と流通事業者（木材を扱わない事業者を除く）が、メールにて地域材の在庫量や価格情報を把握・共有し事務局から施 工業者へメールにて情報発信する仕組みを整備する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：定期的に事務局と流通事業者（木材を扱わない事業者を除く）が、メールにて地域材の在庫量や価格情報を把握・共有し事務局から施 工業者へメールにて情報発信する仕組みを整備する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：プレカット工場、流通業者と受注情報等を共有する。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算） 50枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：75坪	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）40枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：火山灰に由来するシラスを用いた内外装材を使用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：豊富な日照時間を利用する為にウッドデッキを設置する。その際は油分の多い杉を使用する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	グループ全体に復興地域の資材使用を呼びかける。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループ全体に復興地域の資材使用を呼びかける。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ファースの家	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県・鹿児島県・長崎県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ファースの家を造る会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0346-0782	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【認定低炭素住宅】
■宮崎・鹿児島・長崎の大半を占める断熱地域区分6,7地域の基準値より10%強化した高断熱外皮（UA値0.69W／㎡K以下）とする。
■省エネルギー基準の基準値となる一次エネルギー消費量をさらに10%削減する。
■「基本性能→省エネ等級4、耐久性3、耐震（新築H12基準）」を満たす。

【性能向上計画認定住宅】
■宮崎・鹿児島・長崎の大半を占める断熱地域区分6,7地域の基準値より10%強化した高断熱外皮（UA値0.69W／㎡K以下）とする。
■省エネルギー基準の基準値となる一次エネルギー消費量をさらに10%削減する。
■「基本性能→省エネ等級4、耐久性3、耐震（新築H12基準）」を満たす。

【ゼロ・エネルギー住宅】
■宮崎・鹿児島・長崎の大半を占める断熱地域区分6,7地域の基準値より10%強化した高断熱外皮（UA値0.6W／㎡K以下）とする。
■省エネルギー基準の基準値となる一次エネルギー消費量をさらに20%削減する。
■「基本性能→省エネ等級4、耐久性3、耐震（新築H12基準）」を満たす。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。